

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ビエネスタ新山口
住 所	山口県山口市小郡高砂町2-11 新山口ビル1F
電話番号	083-902-5860

事業所番号	3510101599
管理者名	藤本 尚美
対象年度	令和8年度(2026年度)

(Ⅰ) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	150 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間

前年度(2025年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,118	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,100	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.12	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(II) 生産活動

会計期間(6月~5月)

前々々年度(2022年度)

生産活動収入から経費を除いた額	6,429,425	円	利用者に支払った賃金総額	6,067,625	円	収支	361,800	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前々年度(2023年度)

生産活動収入から経費を除いた額	14,120,794	円	利用者に支払った賃金総額	14,101,938	円	収支	18,856	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前年度(2024年度)

生産活動収入から経費を除いた額	21,209,179	円	利用者に支払った賃金総額	20,829,593	円	収支	379,586	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度(2025年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度(2025年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	農福連携の課題・実態・取組につ
研修講師	U氏
実施日/受講者数	1月 6日 4人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名	就労支援研修
実施日	9月 4日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	就労支援のプロセス、及び実践事例に基づいた取組

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	那珂川キッチン
実施日/参加者数	3月 14日 1人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	山口レバンビジネス交流会
主催者名	異業種交流会レバン事務局
日時	9月 3日
内容	異業種交流・情報交換 自社プレゼン

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑥当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	R3年 8月 2日
人事評価制度の対象職員数	4名
うち昇給・昇格を行った者	4名
当該人事評価制度の周知方法	当該人事評価制度の周知方法 通達にて

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日~ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

⑧指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ビエネスタ新山口
住所	山口県山口市小郡高砂町2-11 新山口ビル1F
電話番号	083-902-5860

事業所番号	3510101599
管理者名	藤本 尚美
対象年度	令和8年度(2026年度)

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：N株式会社 実施期間：2024年5月1日～継続中 実務内容：旅館の甚平たたみ 利用者：4名</p>	<p><活動の様子></p>    
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">施設外就労を行うことにより、メンバーのスキルの向上の確認や一般就労に向けて不足スキルを見つけ、支援に繋げていく。メンバーが企業内で就労するには必要なスキルは何かを知る。週1回施設外就労を行うことにより生活リズムを整えていく。体の使い方を学び、心身に負担なく就労習慣を取得する。チーム力の重要性を学び、お互いを尊重し協力することを習慣化する。	
<p><成果></p> <p>・着て来た、冬に作業用ハットが着るしかなかった。になった。</p> <ul style="list-style-type: none">3時間の立ち仕事で体を使いながら疲労軽減するにはどのような動きをすることが大切なのか理解を深めている。作業分担することで効率よく働くことを学ぶことができています。なぜチームで働くことが必要なのかを経験することで施設内の動きや意識の変化が見られた。	

連携先の企業等の意見または評価

確実に必要な人数を出向してもらっています。丁寧にたたんでもらっている為、今後の課題は作業のスピードの向上に繋がるように努力をしてもらいたいです。
今後も継続してお願いしたいと考えている。




連携先企業名	N株式会社	担当者名	工場長 I氏
--------	-------	------	--------

労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	ビエネスタ新山口
住 所	山口県山口市小郡高砂町2-11 新山口ビル1F
電話番号	083-902-5860

事業所番号	3510101599
管理者名	藤本 尚美
対象年度	令和8年度(2026年度)

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所:ビエネスタ新山口 実施日程:2026年2月13日(金) 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要: ・福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理の支援。 ・障害の方が地域で安心した日常生活が送れるように、契約に基づいた支援。 利用者数 等: 3 名</p> <p><目的></p> <p>・年金や福祉手当等の受領に必要なお手伝い。 ・生活費の定期的なお届け、お金の使い方についての相談、助言。 ・福祉サービス利用料や医療費、公共料金や家賃などの支払のお手伝い。</p> <p><成果></p> <p>・日常の暮らしに必要な金銭の出し入れを支援し、利用者が安心して生活を遅れることが出来る。 ・自身の代わりに福祉サービスの利用や病院の医療費、公共料金等の支払いを行うことが出来る。 ・第三者の力を借りる事で自己管理が出来る。</p>	<p><活動の様子></p> <p>・日常生活自立支援とは何か</p>  <p>・3つのサービス説明</p>  <p>・研修後の振り返り</p> 
---	--

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>日常生活自立支援事業を利用する際はメリットもあればデメリットもあります。本人に浪費癖があったり公共料金の滞納・借金があったりする場合は効果的です。一気にお金を渡すのではなく、複数回お金を渡すなど、計画的に取り組むことが出来ます。日常生活でお困りの方を対象に、福祉サービスの手続きや金銭管理のお手伝いをして、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう相談・助言・情報提供を行い、サポートしていきます。</p>	
連携先企業(担当者)	社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会 K氏 S氏

利用者からの意見・評価

<p>・日常生活自立支援事業は聞いたことはあったが、詳しくは知らなかったので、とても勉強になりました。現状は必要ないとは思いますが、勉強する機会があり良かったと思います。</p> <p>・日常生活自立支援事業は知らなかった。他の民間の金融を利用するよりこのような行政の制度があるととても助かると思いました。低料金で利用できるのがいいと思った。</p> <p>・日常生活自立支援事業は知らなかった。制度があることを知り、パンフレットを社協にもらいに行こうと思いました。自分の地域の社協がどこにあるか知らなかったのでいい機会でした。</p>
--